

サンビットPMTの防錆試験データ

1. サンビットPMTの希釈倍率と防錆効果

(1) 試験期間: 平成6年9月～10月(30日間)

(2) 試験方法: 鋳鉄切りくず(FC-20)5g

→本剤の 10～100倍希釈水 100mLに10分浸漬

→シャーレ上のろ紙に移す→自然乾燥→屋内放置→目視評価

(3) 結果

試料	PMT 希釈倍率	評価日数(日)			
		1	10	20	30
PMT	100	△	△	△	△
	50	◎	◎	◎	◎
	20	◎	◎	◎	◎
	10	◎	◎	◎	◎

[目視判定基準] ◎: 錆なし ○: 10～30%錆発生 △: 50%錆発生 ×: 全面錆発生

2. 鋳鉄試験片(FC-20)の屋内放置試験

(1) 試験期間: 平成6年10月～12月(90日間)

(2) 試験濃度: 各試料の10倍希釈水

(3) 試験方法: 鋳鉄片(FC-20)→#320番研磨→脱脂→乾燥

→ 各試料の10倍希釈水に浸漬処理 → 自然乾燥

→ 屋内放置 → 目視評価

(4) 結果

試料	評価日数(日)						
	1	10	15	30	45	60	90
PMT	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
他社水溶性防錆剤A	◎	◎	○	△	×	×	×
他社水溶性防錆剤B	◎	◎	◎	◎	○	△	×
ブランク	◎	△	×	×	×	×	×

他社水溶性防錆剤A: 有機アミン系水溶性防錆剤

他社水溶性防錆剤B: 有機カルボン酸系水溶性防錆剤

[目視判定基準] ◎: 錆なし ○: 数点錆 △: 10～30%錆発生 ×: 50%以上錆発生

3. 鋼試験片 (SPCC-B) の屋内放置試験

- (1) 試験期間: 平成 6 年 10 月～12 月 (90 日間)
- (2) 試験濃度: 各試料の 10 倍希釈水
- (3) 試験方法: 鋼試験片 (SPCC-B) → #320 番研磨 → 脱脂 → 乾燥
→ 各試料の 10 倍希釈水に浸漬処理 → 自然乾燥
→ 屋内放置 → 目視評価
- (4) 結果

試料	評価日数 (日)						
	1	10	15	30	45	60	90
PMT	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
他社水溶性防錆剤A	◎	◎	◎	◎	○	○	△
他社水溶性防錆剤B	◎	◎	◎	◎	◎	○	△
ブランク	○	×	×	×	×	×	×

他社水溶性防錆剤A: 有機アミン系水溶性防錆剤

他社水溶性防錆剤B: 有機カルボン酸系水溶性防錆剤

[目視判定基準] ◎: 錆なし ○: 数点錆 △: 10～30%錆発生 ×: 50%以上錆発生

4. 一般構造用圧延鋼材 (SS-400) の屋内放置試験

- (1) 試験期間: 平成 6 年 8 月～10 月 (90 日間)
- (2) 試料濃度: 各試料の 10 倍希釈水
- (3) 試験方法: SS-400 鋼材 → #320 番研磨 → 脱脂 → 乾燥
→ 各試料の 10 倍希釈水にてスプレー処理
→ 自然乾燥 → 屋内放置 → 目視評価
- (4) 結果

試料	評価日数 (日)						
	1	10	15	30	45	60	90
PMT	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
他社水溶性防錆剤	◎	◎	○	△	×	×	×
ブランク	×	×	×	×	×	×	×

[目視判定基準] ◎: 錆なし ○: 数点錆 △: 10～30%錆発生 ×: 50%以上錆発生

※ 本資料の記載のデータおよび事項は細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。